パネリストプロフィール



東北大学 サイバーサイエンスセンター 准教授

2004年東北大学大学院情報科学研究科博士課程修了. 博士(情報科学). 2005年東北大学大学院情報科学研究科助手。2007年東北大学情報シナジー機 構情報シナジーセンター助教、2008年東北大学サイバーサイエンセンター助 教を経て、2013年東北大学サイバーサイエンスセンター/情報科学研究科准 教授、現在に至る、専門は、LSI設計、コンピュータアーキテクチャ、高性能計算、



日本電気株式会社 IT プラットフォーム事業部 技術エキスパート 百瀬 真太郎

1999年東北大学工学部機械・知能工学科卒業、日産自動車株式会社を経て、 2003年東北大学大学院情報科学研究科情報基礎科学専攻修士課程修了。2005 年同博士課程修了. 情報科学博士. 2005年日本電気株式会社入社. 入社以来 一貫して、ベクトル型スーパーコンピュータ SX シリーズのマーケティング・ コンセプト/アーキテクチャ設計,及びプロモーションに従事。2014年より 東北大学サイバーサイエンスセンター客員准教授を兼任



海洋研究開発機構 地球情報基盤センター グループリーダー 板倉 憲一

1999年筑波大学大学院工学研究科修了. 博士 (工学) 取得. 1999年, 2000年 筑波大学計算物理学研究センターリサーチアソシエイトとして学振「未来開拓学 術研究推進事業」に従事。2001年日本原子力研究所博士研究員として地球シミュ レータの開発, 性能評価に関する研究に従事. 2002年から海洋科学技術センター (2004年独立行政法人海洋研究開発機構に改組)地球シミュレータセンター等に おいて地球シミュレータの安定運用、アプリケーションプログラムチューニング 技術の研究に従事 2010年から基盤システムグループリーダーとしてスーパー コンピュータの運用および情報システム基盤の構築・管理を統括



大阪大学 大学院工学研究科機械工学専攻 助教

2007年10月から現在: 大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻助教 界面運動を伴う流れの数値解析に従事し、特に流体界面が固体壁面上を移動す る動的濡れを伴う流れの数値解析に興味を持っている。動的濡れ現象の数理モ デル構築のために分子動力学法を用いた解析も行っている。2004年10月から 2007年9月まで、ダルムシュタット工科大学機械工学科DAAD (ドイツ学術交 流会)より奨学金給与を受けて博士課程を修了,博士号(工学)を取得した (2008年1月) 固体物体周りの流れの数値解析および分散性固気二相流の数理 モデル構築に従事した。



本シンポジウムでは、スーパーコンピューティングに携わる産学の専門家をお迎えし、 本センターの大規模計算システムの利活用事例、および最新研究開発動向を踏まえつつ、 スーパーコンピューティングの今後の課題と将来を考えていきます。

2015年3月20日(金) (全場 ス版ス学銀合会館 (吹田キャンパス)





プログラム 09:30-09:40 挨拶 大阪大学 サイバーメディアセンター センター長・特別教授 西尾 章治郎 09:40-10:30 基調講演 「普通の人々のためのスーパーコンピュータセンターを目指して」 東北大学 サイバーサイエンスセンター センター長・教授 10:30-10:45 休憩 10:45-11:30 SX シリーズ最新機種 SX-ACE のご説明と 将来システムのコンセプトご紹介 ┃日本電気株式会社 IT プラットフォーム事業部 第三サーバ統括部 部長 愛野 茂幸 11:30-12:00 サイバーメディアセンター大規模計算機および可視化システム 大阪大学 サイバーメディアセンター 応用情報システム研究部門 准教授 12:00-13:30 昼食休憩 13:30-14:10 量子モンテカルロ法によるディラック電子系の 大規模高精度シミュレーション ■理化学研究所 計算科学研究機構 量子系物質科学研究チーム 研究員 大塚 雄一 14:10-14:50 スパコン創薬の現状と未来 京都大学 大学院医学研究科 特定教授 奥野 恭史 14:50-15:30 固有値ソルバの現状とポストペタスケール環境に向けた展望 ■理化学研究所 計算科学研究機構 大規模並列数値計算技術研究チーム 特別研究員 廣田 悠輔 15:30-16:15 **休憩**(希望者:ITコア棟見学) 16:15-17:45 パネルディスカッション 「ベクトル型スーパーコンピュータの現状と将来」

> 大阪大学 サイバーメディアセンター 応用情報システム研究部門 講師 木戸 善之

(パネリスト)

東北大学 サイバーサイエンスセンター スーパーコンピューティング研究部 准教授 江川 降輔

日本電気株式会社 IT プラットフォーム事業部 第三サーバ統括部 技術エキスパート **百瀬 直太郎**

海洋研究開発機構 地球情報基盤センター グループリーダー

板倉 憲一

大阪大学 大学院工学研究科 機械工学専攻 助教

大森 健史

18:00- レセプション (会費: 有料)

講演者プロフィール



東北大学 サイバーサイエンスセンター センター長・教授 小林 広明

1988年東北大学大学院工学研究科情報工学専攻博士課程修了(工学博士). その後, 東北大学助手, 助教授, スタンフォード大学電気工学科コンピュータシステム研究所客員准教授などを経て, 2001年に東北大学教授. 2008年からサイバーサイエンスセンター センター長を, 2012年から東北大学教育研究評議会評議員をそれぞれ併任, 現在に至る. 日本学術会議連携会員. 専門は, 高性能計算機科学, コンピュータアーキテクチャ.



日本電気株式会社 IT プラットフォーム事業部 第三サーバ統括部 部長 **愛野 茂幸**

1986年東京大学農学部農業工学科卒業。1990年Newcastle Upon Tyne大学計算機工学科修士課程修了,MSc取得。1986年日本電気株式会社入社。入社以来一貫して、コンピュータ開発に従事し、現在は、スーパーコンピュータの開発、事業の取り纏めに従事。



理化学研究所 計算科学研究機構 研究員 大塚 雄一

東京大学工学部物理工学科卒業,同大学院修士課程·博士課程修了(初貝研究室). 分子科学研究所研究員,物性科学研究所研究員,日本原子力研究機構研究員,兵庫県県立大理学部研究員,理化学研究所基幹研究所協力研究員を経て,現在,理化学研究所計算科学研究機構量子系物質科学チーム研究員.専門は量子モンテカル口法による強相関電子系の数値的研究.



京都大学 大学院医学研究科 特定教授 奥野 恭史

京都大学薬学部卒業,2000年同大博士(薬学)学位取得.京都大学化学研究所バイオインフォマティクスセンター博士研究員,助手,京都大学大学院薬学研究科助手,准教授を経て2008年より京都大学大学院薬学研究科教授.2014年より現職.先端医療振興財団 先端医療センター研究所 シミュレーション創薬グループ 客員グループリーダー,理化学研究所計算科学研究機構 客員主管研究員(併任).2009年度文部科学大臣表彰科学技術賞,2008年度日本薬学会奨励賞受賞.



理化学研究所 計算科学研究機構 特別研究員 廣田 悠輔

2008年,東京工科大学コンピュータサイエンス学部卒業,2010年,名古屋大学大学院工学研究科計算理工学専攻博士前期課程修了,2013年3月,神戸大学大学院システム情報学研究科計算科学専攻博士後期課程修了,博士(計算科学),2013年4月より,理化学研究所計算科学研究機構特別研究員(現職)として,並列数値計算ソフトウェアライブラリの研究開発に従事。特に高性能固有値計算技術に興味をもつ。